

# 網島 花と緑の歴史ツアー

## ～オープンガーデンの庭と歴史を訪ねる～

🌸開催日時

令和8年4月18日(土)10時15分～



©港北区ミズキー

	ポイント	ガイド要旨	スタンプ
1	網島駅	1926年(大正15年)に開通した東京横浜電鉄は、当初丸子多摩川と神奈川の14.7kmで、本駅は「網島温泉駅」という名前でした。往復切符を買うと直営の網島温泉浴場を無料にしたり、網島の桃を宣伝したりして、行楽目的での電車の利用を促しました。1944年(昭和19年)「網島駅」と改称しました。2023年(令和5年)には新網島駅が開業しました。	
2	203 桃ノ木のある癒しのガーデン	網島の桃は戦前には岡山を抜いて日本一の収穫量を誇ったこともありましたが、かつては「東の網島、西の岡山」と言われたほどの桃の名産地。その歴史を継承するため、シンボルツリーに2本の花桃を植栽しています。以前の品種とは異なり、花桃ですが3月中旬には綺麗な花が咲き誇ります。	
3	202 網島交差点なごみ花壇	網島駅の入り口にある花壇は、かつてはゴミ等が投げ込まれ、雑草で荒れていた花壇でした。今ではよこはま緑の推進団体が力を合わせて植栽し、なごみと癒しのイングリッシュガーデンに生まれ変わりました。	
4	207 城南信用金庫網島支店	建て替えの時にエコに配慮して壁面を緑化しました。横浜市地域緑のまちづくり事業「つながるプロジェクト」に参加し、店舗前にはプランターがたくさん配置され、壁面の緑に花の彩りが加わりました。	
5	東照寺	1649年(慶安2年)創建の曹洞宗のお寺です。本尊は薬師如来像で、橋樹都筑十二薬師の札所であり、横濱七福神の一つ布袋尊を祀っています。薩摩藩島津公の信仰が厚く、薩摩藩の武士出身の住職も多かったです。日曜日早朝(6時～8時)には座禅会が開催されます。	
6	206 網島幼稚園	1953年(昭和28年)創立の歴史ある幼稚園のマークは桃の花です。園庭は緑が多く植えられ、花とその花に来る虫が園児たちを見守っています。	
7	208 網島ピーチ花壇	ツツジが枯れ、違法駐輪で危険だった交差点花壇を港北みりょく発見団が植栽し、今では信号待ちの人々を楽しませる花壇になりました。	
8	218 さわやか通り花クラブ	スポーツクラブの周りをぐるっと囲む花壇で「黄・桃・赤」の色分け花壇、地域の方のお庭からのおすそ分け花壇、里山の景色を彩ったハマカンゾウ花壇等があります。それぞれ個性的な花壇で道行く人を楽しませています。第2水曜の9時半から活動しています。	

9	219 網島小学校ふれあいガーデン	1951年(昭和26年)開校の小学校で、糸杉や土俵があります。正門前の整美された花壇は1997年(平成9年)からPTA整美委員会が植栽し、登下校中の子供たちを見守っています。長期間の献身的な活動により、横浜市緑の協会【令和6年度優秀活動賞】花壇を受賞しました。	
10	224 吉原智恵子さんのお庭	多肉植物のロックガーデンで、宿根草や種まきした10種類の1年草の花壇です。今年は宿根草に多肉植物を添えたナチュラルガーデンを目指しています。ぜひ楽しんでみてください。	
11	220 真島さんの花三昧のお庭	道行く人が楽しめるよう、外に向けて作ったお庭です。4月はモッコウバラと一年草がカラフルに咲き、5月は種から育てた花と宿根草が咲きます。庭の中では人気のランキユラス・ラックスが自慢の花です。	
12	221 グリーンサ라운드シティ ガーデニングクラブ花壇	集合住宅の公開花壇にて、2003年から花づくりを続けています。水回りや土壌の改良などの工夫を重ね、今日に至りました。オープンガーデンには14年連続で参加しています。当初は一年草を植えるだけの平坦な花壇でしたが、試行錯誤を繰り返すなかで、現在の形へと変化してきました。現在はバラや四季の草花を中心に、宿根草や多年草を組み合わせた構成にしています。心安らく憩いの場となるような庭づくりを目指しています。	
13	212 保育室テックテック花壇	バス通りの賑やかなプランターの後ろで幼児たちが賑やかに過ごしています。送迎の親子を花たちが出迎え、見送ります。	
14	211 花香る美容室	季節の花々やたくさんのマスコット人形、メダカの水槽が並び、お店の前を通る人々が足をとめて楽しんでいます。道行く人が思わず微笑む小さなオアシスです。	
15	210 ウッドデッキとメダカのいる反町 さんちのお庭	玄関前の小さな庭ですが、ウッドデッキと植物やメダカたちで気持ちの和む場所になっています。月桂樹の木やローズマリーなど香りのする植物も育っています。	
16	網島公園(古墳)	1944年(昭和19年)に防空緑地として作られました。桜の季節には中央公園の桜が見事で「桜まつり」が開かれます。古墳は直径約20m、高さ約3mの円墳で、世紀後半から末期にかけて作られたと思われます。1989年(平成元年)横浜市による発掘調査の結果、墳頂部に木棺があったことが判明、鉄の刀、鍬および須恵器、埴輪等の破片等が検出されました。	